

第17回神戸薬科大学エクステンションセンター シンポジウム 研修会報告

日 時	2025年11月30日(日) 9:45~12:15
場 所	神戸薬科大学 ラーニングスタジオA403(A棟4階)
テ ー マ	薬学の可能性—多分野のスペシャリストに学ぶ—
受講資格	現役の薬剤師
受講者数	100名
認定単位	1.5単位

【研修風景】

開会挨拶



神戸薬科大学エクステンションセンター
センター長 小山 豊 先生



講演1

薬学×Public Health: 多様化社会における地域薬局研究 の最前線

和歌山県立医科大学 薬学部
社会・薬局薬学研究室
助教 鈴木 渉太 先生
(58回卒業生)



講演2

何ができる？ 緩和領域での薬剤師のスキル活用

京都市立病院 薬剤部
薬剤長 三松 史野 先生
(54回卒業生)



講演3

水道水の安全はどう変わる？ —PFASの規制強化とこれから—

地方独立行政法人
大阪健康安全基盤研究所
主幹研究員 高木 総吉 先生
(46回卒業生)



総合討論



今回のシンポジウムは、
ホームカミングデーの第一部
として開催しました。

様々な分野でご活躍されている卒業生の方を講師に迎え、色々な課題についてのお話を伺いました。

アンケート(抜粋)

- ◆ 様々な分野の方からお話をうかがうことができ、視野を広げることができました。臨床以外の内容もあり、幅広く健康について関わることができるのが薬剤師であると改めて感じました。
- ◆ 卒業生の先生方のお話が聞けて大変有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ◆ 本学を卒業して60年、薬学、薬剤師の医療、社会との連携、役割の拡大を感じました。6年制に変更された薬学教育の現在時点が感じられた内容でした。
- ◆ 総合討論後のご質問が興味深かったです。OBの方でご活躍されてる先生が多くいらっしゃるのを素晴らしいと感じました。
- ◆ 大変わかりやすく勉強になりました。また参加したいと思います。

講演1

- ◆ 今、社会全体で直面している課題が取り上げられており、大変興味ある講演でした。自分自身でも深掘りして学んでみたい内容でした。
- ◆ 日本のこれからに大変有益な研究と思います。ぜひアプリを多くの薬剤師やコメディカルが使えるようにして、日本の医療業界の実力を底上げしてほしいと願います。有難うございました。

講演2

- ◆ これからの高齢化社会、薬剤師にとってはさけて通れない話題でした。大変ためになるお話を有難うございました。
- ◆ 在宅ケアを経験していたのですが、やはり最終的に病院にもどられるケースが一定割合いらっしゃるの、心残りがある事がありました。病院での緩和ケアの事が聞けて良かったです。

講演3

- ◆ PFASについて指針値を超えてもすぐ健康被害につながるわけではないこと。正しい知識を身につけて正しく対応していきたいと感じました。
- ◆ 全く気にしなかった話題であったため、大変興味深く拝聴しました。薬学と一言でいってもさまざまな分野があり、多分野と入り組んでいるため、薬剤師の能力を活かして活躍できるよう考えさせられました。有難うございました。

etc

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



神戸薬科大学
Kobe Pharmaceutical University



神戸薬科大学
エクステンションセンター